令和４年度　事業報告書

（令和４年４月１日から令和５年３月31日まで）

令和４年度　事業報告

第１　事 業 概 況

令和４年度は、後半になりコロナ禍が若干の収束傾向を見せたことから、経済が通常を取り戻しつつ感じられた１年であったものの、国際情勢に端を発する燃料をはじめ各種資材の高騰は、国民生活に大きな影響を与え、企業倒産件数も増加傾向に転じてきた。

貨物自動車運送事業においては、燃料の高止まりが懸念案件であり、全ト協をはじめとする多くの要望活動が奏功し、岐阜県においても支援事業として結実を見たことは明るい兆しと感じられた。

一方、働き方改革の実現のための労働時間等への規制は着実に進み、トラック運送事業においては、猶予されていた時間外労働規制の上限 960 時間の施行に時期を合わせた改善基準告示の改正についても合意がなされたが、対応に窮している業界実態が物流に関する 2024 年問題として報道媒体等でも取り上げられることで注目を浴びるものの、具体的な施策については触れられず、一層の不安を煽る結果となっている。

このような状況において政府は、国土交通省による遠隔点呼・ＩＴ点呼の拡充をはじめ、標準的な運賃の告示に加えた燃料サーチャージの告示化など厚生労働省や公正取引委員会などと連携した荷主対策の深度化などの各種取り組み、さらには省庁を横断した関係閣僚会議も年度末に開催され、今後に期待を寄せるところである。

岐阜県トラック協会では、これらを追い風ととらえ、現状の適正な把握と情報提供に努めつつ、会員事業者の負担軽減に務める下記施策を、コロナ禍における可能な限りの方策にて積極的に講じた。

1. 交通安全対策事業としては、各季の委員会及び交通安全運動を積極的に推進するとともに優秀運転者に対する優良ドライバー認定、交通安全標語募集等を行った。

   毎年開催しているトラックドライバーコンテストは、新型コロナウイルス感染拡大の防止対策を行いながら開催した。

2. 経営改善対策事業としては、新型コロナウイルス感染拡大防止の周知徹底を図るとともに、リモート等の感染対策を講じた。また、燃料高騰に対する負担軽減等諸施策の要望活動等を実施し、支援金の措置がなされた。青年部会主催による人材育成等の各種研修会への支援の他、近代化融資制度及び運転資金の利子補給制度の活用促進を行い、会員事業者の経営安定の一助とした。

3. 広報対策事業としては、路線バス車両の車体を利用した緑ナンバートラック利用の広報を実施した。またトラック業界に対するイメージと資質の向上に資すると共に、社会貢献の一翼を担う運送業界を広く報じる「10月9日トラックの日」の事業は、近年の新型コロナウイルス感染拡大防止から集客イベントを中止してきたが、今年度は感染防止対策を行ったうえで、岐阜市内にて一般の方に限らず、会員事業者の従業員も含めた集客を伴うイベントを青年部会を中心に企画・実施することにより、広く業界をアピールすると共に交通安全の啓発を行った。
4. 環境対策事業としては、ＮＯｘ・ＰＭ等の排出ガスを削減するために環境対応車の導入促進、CO_2削減に効果のあるエコドライブ機器の普及促進を図った。
5. 労働対策事業としては、2024年問題への対応を周知・広報するとともに、トラック運送事業の長時間労働の抑制に向けた環境整備を進めるため、国土交通省、厚生労働省と連携の下、トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会を開催した。
6. 貨物自動車運送適正化対策事業としては、コロナウイルス感染防止に努めながら、コロナ禍前と同等の巡回指導等を実施すると共に、トラドックの更なる活用促進を図りつつ、運転に関する基礎的知識の習得を図る初任運転者研修、巡回後のフォローアップ指導、などコンプライアンスの再徹底を図るよう尽力した。
7. 緊急物資輸送体制整備事業としては、災害対策施設の整備・維持管理に努めた。
8. 税制・金融対策事業としては、令和5年度税制改正に関する要望について、県選出国会議員に対し、次の陳情を行った。

● 税制改正関連要望項目

1. 自動車関係諸税の簡素化・軽減等
   (1) 自動車関係諸税の簡素化・軽減
   (2) 自動車税における営自格差見直し反対
   (3) 自動車重量税の道路特定財源化
2. 中小企業投資促進税制の延長
3. 特例措置の延長
   (1) 自動車重量税のエコカー減税の延長
   (2) 自動車税環境性能割特例措置の延長
   (3) ＡＳＶ（先進安全自動車）特例措置の延長
   (4) 自動車税のグリーン化特例の延長
   (5) 中小企業経営強化税制の延長
   (6) 中小企業防災・減災投資促進税制の延長
   （特定事業継続力強化設備等の特別償却制度）
4. トラック協会が運営する地域防災・災害対策関連施設等の固定資産税軽減措置の適用

以上が令和4年度の事業概要であるが、具体的な実施状況は次のとおりである。

第２　対策と事業実施状況

１．交通事故・交通公害・労働災害防止対策事業の実施状況

岐阜県が策定した第11次岐阜県交通安全基本計画に基づき、各季の交通安全運動に併せて委員会を開催し、事故の撲滅を目指した事業を推進した。

また、交通労災事故防止については、陸災防岐阜県支部と連携を密にし、労働災害防止に努めた。

1. 交通事故防止対策委員会の開催　　於：岐阜県自動車会館６階　大会議室

⑴　第253回（夏の全国交通安全運動）　　令和４年６月21日
⑵　第254回（秋の全国交通安全運動）　　令和４年９月６日
⑶　第255回（年末年始の交通安全運動）　　令和４年11月28日

（参考）各季交通事故防止運動及び正しい運転・明るい輸送運動の期間

⑴　春　　令和４年４月６日　～　令和４年４月15日
⑵　梅雨期　　令和４年６月11日　～　令和４年６月20日
⑶　夏　　令和４年７月11日　～　令和４年７月20日
⑷　秋　　令和４年９月21日　～　令和４年９月30日
⑸　行楽期　　令和４年10月25日　～　令和４年11月10日
⑹　年末年始　　令和４年12月10日　～　令和５年１月10日
⑺　正しい運転・明るい輸送運動
　　令和４年11月16日　～　令和５年１月10日

2. 交通事故防止セミナーの開催

⑴　中部運輸局岐阜運輸支局による「点呼方法の改正説明会」を開催した
　令和４年６月１日　　於：岐阜県自動車会館６階　大会議室
　　於：緊急物資輸送センター
⑵　全日本トラック協会による「健康管理セミナー」を開催した
　令和４年６月29日　　於：不二羽島文化センター
⑶　陸上貨物運送事業労働災害防止協会による「陸運事業者のための安全マネジメントセミナー」を開催した
　令和４年10月17日　　於：不二羽島文化センター
⑷　ブリヂストンタイヤソリューションジャパンによる「車輪脱落事故防止対策セミナー」を開催した
　令和４年11月17日　　於：緊急物資輸送センター

3. 交通安全祈願祭への出席

岐阜県交通安全協会及び岐阜県自動車会議所が主催する岐阜県自動車交通事故防止大会に、代表の５名が出席した

令和 4 年 9 月 21 日　　於：岐阜県自動車会館６階　大会議室

4. 交通事故防止広報

ポスターの作成・配布及び交通安全標語コンクールの実施

・交通事故防止運動の周知のためポスターを作成し配布した。

・交通安全標語には、139 点の応募があり、優秀作を啓発ポスター等に掲載することで、各社の交通事故防止運動に資した。

5. 優良ドライバー認定の実施

岐阜県警察本部との連名により会員事業者から推薦のあった運転者を優良ドライバーとして認定した。

認定運転者　149 事業者　1,614 名（新規：123 名　更新：1,491 名）

6. 岐阜県トラックドライバーコンテストの開催

令和 4 年 9 月 4 日　　於：三田洞自動車学校

事業用自動車のドライバーとしての運転技能及び点検技術の向上を通じてトラックドライバーに誇りと社会的責務を自覚させ、もって交通事故防止の意識高揚を図ることを目的に、新型コロナウイルス感染防止を図りながら 18 名の参加を得て開催し、各部門の優勝者を全国大会に推薦した。

担当者会議の開催　令和 4 年 8 月 1 日、令和 5 年 2 月 10 日

全国大会（茨城県）　令和 4 年 10 月 22 日～ 24 日

7. 適性診断及び運転経歴証明書の有効活用の促進

⑴　各支部に設置したナスバネット（インターネットによる適性診断）により会員の利便向上に資した。

⑵　運転経歴証明書の取得による新規採用ドライバーの事故歴確認及び結果に基づく教育指導を実施した。

適性診断受診者数　　一般 2,482 名、初任 1,825 名、適齢 415 名

運転経歴証明書　取得数　　13,983 件

8. 従業員教育を補完する教育ＤＶＤ等の貸し出し

荷役作業における労災防止のポイント、プロドライバーとしての安全マインドを高めるための教育用ＤＶＤを購入し、貸し出すことで各社の事故防止啓発に努めた。

延　48 者　147 本

9. 会員及び利用者向け講習会の実施

希望する会員事業所の従業員等に対する教育指導の一端を担う講習を実施した。

【会員向け】

会員事業者　1事業者　　2回

支部（濃飛・飛騨）　　2回

【利用者向け】

大垣ロータリークラブ　　1回

2. 経営改善・広報対策事業の実施状況

燃料価格高騰の対策として、中部運輸局と連携して岐阜県に対して業界の窮状を訴え諸施策の実施を要望した結果、燃料費支援金が実現した。またその事務局を受託した。

会員事業者の事業報告書をもとに数値を集計・分析し、全ト協が作成する経営分析報告書に資することで、業界の経営動向を把握するほか、各種調査を実施し事業者への助言の一助とした。

引越事業者に対する講習会のほか、将来の幹部育成を目指した青年部会の活動に対し支援を行った。

1. 燃料対策等の推進

岐阜県が実施した貨物自動車運送事業者燃料高騰支援金の事務局を受託すると共に、会員事業者への同支援金の周知徹底及び申請手続きの支援を行った。

○岐阜県貨物自動車運送事業燃料高騰支援金（11/1～12/15）

予算額　531,660,000円　申請額　451,653,000円

申請者数　1,048者　うち会員事業者 859者（対象会員893者、96.2%）

2. 中小企業対策委員会の開催

経営基盤強化に係る助成事業及び人材確保・育成関連事業等に資するために協議した。

第11回　令和4年11月14日　　於：岐阜県自動車会館6階　大会議室

3. 各種調査の実施及び協力並びに活用

(1) 経営分析報告書基礎データの作成

（全ト協経営分析報告書作成への協力：55者）

(2) 輸送量調査　（全ト協調査への協力：8者）

(3) 軽油価格調査（全ト協調査への協力：10者）

4. 引越管理者講習制度への対応

(1) 研修会の開催

引越事業者優良認定制度に対応するための講習を開催した。

基本講習　　令和 4 年 6 月 2 日　受講者数　7 名

管理者講習　令和 4 年 6 月 3 日　受講者数　19 名

(2) 全日本トラック協会による優良事業者の認定

26 年度からの合計　11 事業者　33 事業所

5. 朝日大学グローバルロジスティクス研究会への参加・協力

運行途上における休憩施設の活用や、トラドック等の適正化事業の歩みなどを学識経験者と共有し、物流サービスの現状と課題について理解を深める討議を行った。

研究会への出席　　10 回

6. 青年部会の活動状況

今年度も積極的な活動を実施し事業活動に対する支援を行った。

(1) 研修会の開催

① 令和 4 年 8 月 22 日（月）　於：不二羽島文化センター

講演：現役弁護士が語る、運送事業「労務管理よもやま」セミナー

講師：弁護士　岡﨑 隆彦 氏

② 令和 4 年 12 月 3 日（土）　於：グランヴェール岐山

講演：持続可能な社会と経済の発展 ～ SDGs の実現と日本の未来～

講師：社会政策課題研究所　所長　江崎 禎英 氏

③ 異業種視察研修会

令和 5 年 3 月 17 日（金）　於：パナソニックミュージアム

内容：館内見学、講和の聴講

(2) 研修会への参加

全日本トラック協会青年部会「全国大会」

令和 5 年 2 月 17 日（金）　於：京王プラザホテル

○ 青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰授与式

受賞者事業発表　金賞：柘運送㈱

銀賞：（公社）秋田県トラック協会青年部会

○ 令和 4 年度青年部会活動報告

報告者：青年部副部会長 工藤 亜紀子 氏

○ 整備実習用トラック活用状況について
報告者：全国自動車教育研究会 理事 安部 幹也 氏
○ 研　修：笑顔のもとに笑顔が集まる
講　師：落語家 林家 たい平 氏

⑶ 役 員 会 ・・・・・・ 12 回開催（原則月 1 回）

⑷ トラックの日の企画・運営
令和 4 年 11 月 19 日（土）、20 日（日） 於：ＯＫＢぎふ清流アリーナ
岐阜市内にて一般の方に限らず、会員事業者の従業員も含めた集客を伴うイベントを青年部会を中心に企画・実施することにより、広く業界をアピールすると共に交通安全の啓発を行った。

7. 新型コロナウイルス感染症に係る対策
新型コロナウイルスの感染拡大を防止するためのガイドライン等の周知徹底を図ると共に、県ト協及び各支部事務所における対策を講じた。

3. 環境対策事業の実施状況

1. 環境対応車の導入促進を図った。
2. ＮＯｘ・ＰＭ等の排出ガスを削減するために環境対応車への買換えを促進した。ポスト新長期等規制適合車融資利子補給（個別企業体、共同体 0.3%）制度の活用促進に努めた結果、融資実績 6 社 148,474 千円の利用があった。
3. 燃料消費量の削減効果が高いエコドライブ機器の導入促進を図った。
4. トラックドライバーが休憩、荷待ち等におけるエンジン停止時に使用可能な車載用冷暖房機器を助成することによってアイドリングストップの励行に努めた。
5. 環境保全活動を推進するためにグリーン経営認証取得（助成）の促進を図った。

4. 労働対策事業の実施状況

トラック輸送における長時間労働の抑制に向けた「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」、2024 年問題等を周知する労務改善研究委員会を開催した。

過労運転に起因する事故防止の観点からＳＡＳスクリーニング検査、定期健康診断の確実な実施と脳健診及び心臓ドックの受診促進の周知に加え、陸災防と連携した労災事故の防止対策に尽力し労働災害の防止に努めた。

1. 労務改善研究委員会

新改善基準告示の改正案などについて岐阜労働局から説示をいただいた。

第 2 回　令和 4 年 11 月 14 日　　於：岐阜県自動車会館 6 階　大会議室

2. 労働時間に係る会員向けセミナーの実施

新改善基準告示の改正内容に加え、昨今の行政監査における傾向や管理上での注意すべきポイントについて学ぶセミナーを開催。

令和 5 年 2 月 16 日　　於：岐阜県自動車会館 6 階　大会議室
於：みのかも文化の森　緑のホール

・「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準（改善基準告示）の改正内容（トラック）について」

講　師：岐阜労働局労働基準部監督課　監察監督官　中村賢司 氏

・「最近の行政監査における傾向と管理上の注意すべきポイントについて」

講　師：中部運輸局岐阜運輸支局　運輸企画専門官　中野慎也 氏

3. トラックの取引環境・労働時間改善地方協議会の開催

ドライバー不足の原因でもある長時間労働の抑制などに向けた環境整備を進めるため、岐阜運輸支局及び岐阜労働局連携のもと、協議会を開催した。

第 16 回　令和 4 年 7 月 29 日
第 17 回　令和 5 年 2 月 21 日

4. 運転者等のための福利厚生の増進

⑴ 指定保養所（7 カ所）利用者に対する補助
⑵ 協会契約スポーツ施設の利用者に対する補助
⑶ 多治見・高山両グラウンドの補修整備と利用促進

5. 貨物自動車運送適正化対策事業の実施状況

適正化事業評議委員会において策定された方針・計画等に基づき巡回指導を実施すると共に、管理状況を定期的に把握するためのトラドックを配布し、その活用を促進することにより法令遵守の向上を図った。

初任運転者研修、フォローアップ講習等については感染防止策を徹底しながら実施し、20 年目となる安全性評価事業については積極的な実施を図った。

1. 委員会の実施

評議委員会では、適正化事業の方針の決定や実施状況等について協議し指導業務の中立性、透明性の確保を図りつつ、実施事項の進捗及び結果に基づく検証を含め対応を協議した。

(1)　適正化事業委員会

第16回　令和 4 年11月 1 日　　於：岐阜県自動車会館6階　大会議室

第17回　令和 5 年 2 月14日　　於：岐阜県自動車会館6階　大会議室

(2)　岐阜県貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会

第39回　令和 4 年11月25日　　於：県ト協

第40回　令和 5 年 3 月 9 日　　於：県ト協

2. 適正化事業指導員の活動状況

中部運輸局長指定指導員が、岐阜運輸支局と密接な連絡と指導のもとに、指定された189事業所を巡回。貨物自動車運送事業法及び労働基準法等に基づき帳票類を確認し違反事項についての改善要請等の指導を実施した。

(1)　調査指導結果

（単位：所・％）

評価／事業所数	A	B	C	D	E	その他
189所	99	74	8	1	0	7
100％	52.4	39.2	4.2	0.5	0.0	3.7

※その他は評価基準に満たない事業所、又は労基通報により労働時間に特化した巡回を実施した事業所

(2)　違反内容及び件数

調査項目		指導件数	割合(%)
事業計画等	主たる事務所及び営業所	0	1.0
	自動車車庫	1	
	白トラ利用	0	
	名義貸し	0	
	その他（配置車両、届出事項、他2項目）	1	
帳票類の整備、報告等		6	3.1
運行管理等	過労運転防止	17	65.3
	過積載	0	
	点呼	37	
	乗務等の記録（運転日報）	2	
	運行記録計（チャート紙等）	6	
	運行指示書	1	
	乗務員に対する安全教育	12	
	特定の運転者に対する特別な指導教育	23	
	特定の運転者に対する適性診断	18	
	その他（管理者選任、管理者研修、他2項目）	13	
車両管理等	定期点検	17	16.4
	その他（日常点検、管理者選任、他2項目）	14	

労基法等	就業規則	0	7.4
	健康診断	13	
	その他（36協定、他1項目）	1	
社会保険等	労災保険・雇用保険	1	2.6
	健康保険・厚生年金	4	
運輸安全マネジメント		8	4.2
合計		189件	100%

(3) 初任運転者研修会の開催

初任運転者として、安全確保のために必要な運転に関する技能及び知識を習得させること並びに管理体制等の規模から指導監督の実施に制約のある事業者への負担軽減を図ることを目的に実施した。

受講状況　86事業者：　204名（うち、複数回利用事業者　45事業者）

※累　計　217事業者：1,148名（うち、複数回利用事業者　132事業者）

(4) 巡回指導後のフォローアップの実施

事業者と日程を調整し、指摘事項に対する個別指導・相談に応じた。

(5) トラドックによる法令遵守の推進

日々の管理状況をチェックし「見える化」するためのトラドックを配布し、その活用方法を説示する研修会を支部毎で催し、法令遵守の向上を図った。

岐阜支部：4/14、西濃支部：4/12、濃飛支部：4/7、加茂支部：4/14

東濃支部：4/ 8、恵那支部：4/ 8、飛騨支部：4/9、会 員 外：6/27

(6) 苦情の受付及び相談 ･････････････ 18件

危険運転等にかかる苦情や相談にあたった。

3. 貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク）の推進

事業所全体の安全性の向上に対する意識を高め、事業所の安全性を正当に評価・認定・公表する事業で、19年目を迎えた本年度は、124事業所の更新、18の新規事業所が認定を受け、この結果、認定事業所は累計で452事業所となった。

4. 運輸安全マネジメントの推進

国土交通省策定の「事業用自動車総合安全プラン2025」の周知及び、運輸安全マネジメントの円滑な実践を行うため、情報開示用ボードの活用・指導に努めた。

併せて、巡回指導時にはその実施状況を確認し、指導を行った。

5. 会員及び利用者向け講習会の実施研修会等への講師派遣

運行管理における注意点等について、会員事業者や県ト協各支部が実施する研修会に講師を派遣した。

【 会員向け 】 会員事業者　　1事業者2回
濃飛支部、飛騨支部　　各1回
【利用者向け】 大垣ロータリークラブ　　1回

6. 業界に対する啓発活動

協会機関紙・ホームページ・メールマガジン等を利用した周知を実施した。

機関誌（岐ト協ニュース）：月刊　　3月末をもって477号を発刊
メールマガジン　　：週刊　　同　　514号を発刊

7. 適正化事業指導員対象の研修会等に出席

(1)	適正化指導員システム研修	令和 4 年 4 月28日	於：全ト協
(2)	適正化指導員専門研修	令和 4 年 9 月 1 日～ 2 日	於：全ト協
(3)	適正化指導員初級研修	令和 4 年10月 6 日～ 7 日	於：全ト協
(4)	中部ブロック適正化小規模研修会	令和 4 年11月25日	於：静岡市
(5)	中部ブロック適正化事業連絡会議	令和 5 年 2 月27日	於：名古屋市
(6)	適正化指導員スキルアップ研修	令和 5 年 3 月24日	於：東京都

8. 岐阜運輸支局との会議等に出席

(1) 支局監査室との連絡会議　　四半期毎　　(6月、9月、12月、3月)
於：岐阜運輸支局
上記以外の毎月　　於：県ト協

6. 緊急物資輸送体制整備事業の実施状況

1. 緊急輸送体制整備

緊急物資輸送センターの維持管理及び大規模災害発生時の緊急輸送体制整備の確立に努めた。

2. 広域連携防災訓練への参加

近い将来発生が懸念される南海トラフ地震や近年多く発生する自然災害に備えるための岐阜県総合防災訓練に併せて、令和4年9月6日に飛騨支部の協力のもと会員事業者より3台の車両が参加し、物資搬送訓練を行った。

また、令和5年1月31日に岐阜県災害時広域受援計画に基づく物資搬送訓練が大垣市で実施され、西濃支部の協力のもと会員事業者より3台の車両が参加した。

7. 税制・金融対策事業の実施状況

税制問題は事業経営に重大な影響を及ぼす問題であるので、常に全日本トラック協会と緊密な連携を保持し対処した。

令和５年度税制改正についての要望活動

全日本トラック協会で決定した要望事項について、県選出の衆・参両議院議員に対し、県内の議員事務所を訪問し、陳情書をもって要望した。

また、自民党岐阜県連主催の友好団体連絡協議会において、同要望について説明し、理解を得た。

8. 運輸事業振興助成交付金を運用した事業の実施状況

交付金事業の運営については、運輸局及び県の指導と交付金運営委員会の委員各位の尽力と会員各位の協力により円滑に運営し、下記の事業を実施した。

本年度の各種事業は次のとおりである。

1. 環境対策に関する事業

(1) 環境対応車導入促進に対する助成事業

助成した会社	188 社
導入車両数	366 両
内　ＣＮＧ車・ハイブリッド車	3 両
ポスト新長期規制適合車	363 両
助成した金額	34,539,000 円

(2) ＥＭＳ用機器導入促進に対する助成事業

助成した会社	45 社
取り付けした台数	141 台
助成した金額	3,767,000 円

(3) グリーン経営認証取得に係る助成事業

助成した会社	16 社
助成した金額	560,000 円

(4) アイドリングストップ支援機器導入促進に対する助成事業

助成した会社	18 社
取り付けした台数	52 台
助成した金額	1,623,000 円

（全ト協助成分　1,080,000 円含む）

2. 緊急物資輸送体制整備に関する事業

(1) 緊急輸送体制整備

緊急物資輸送センター及び本部及び各支部における体制整備

3. 交通安全対策及び自動車交通公害対策に関する事業

(1) 輸送秩序の改善と安全運転の確保

① パトロールによる安全運転指導

② 輸送秩序確立のための調査と、管理体制の巡回指導

③ 交通事故防止広報と顕彰

(2) 各支部の各種講習会及び事故防止会議並びに違法駐車排除調査費用の補助

(3) 巡回パトロールによる交通安全広報の実施

(4) 各季の交通事故防止運動毎にポスターの作成・配布

(5) 交通安全標語コンクールの実施

交通安全標語を募集し、優秀作品に賞品を贈るとともに、ポスター、要綱、新聞広告に掲載し、安全意識の高揚に資した。

(6) ラジオによる交通安全広報実施

(7) 安全装置等導入促進に対する助成事業

助成した会社	188 社
取り付けした台数	415 台
助成した金額	8,200,000 円

（全ト協助成分　4,014,000 円含む）

(8) アルコール検知器導入に対する助成事業

助成した会社	48 社
導入した台数	151 台
助成した金額	1,679,800 円

(9) ドライブレコーダー導入促進支援事業

助成した会社	178 社
取り付けした台数	463 台
助成した金額	13,071,000 円

(10) 可動式突入防止装置装着に対する助成事業

助成した会社	13 社
取り付けした台数	17 台
助成した金額	850,000 円

⑾　睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査に対する助成事業

助成した人数	460 名
助成した金額	1,139,500 円
	（全ト協助成分　1,139,500 円）

⑿　安全技能講習受講に対する助成事業

フォークリフト運転技能講習	34 名
シャベルローダー運転技能講習	2 名
はい作業主任者技能講習	9 名
助成した金額	570,200 円

⒀　血圧計導入促進支援事業

助成した会社	2 社
取り付けした台数	2 台
助成した金額	87,000 円
	（全ト協助成分　87,000 円）

⒁　交通事故防止優良役員及び運転者・従業員表彰

岐阜県トラック協会顕彰規定により、次の諸氏を協会長名で表彰した。

《 事業者役員 》　（敬称略・順不同）

新日本運送株式会社	代表取締役副社長	髙井伸五
丸中中部運送株式会社	代表取締役	神戸一光
越美通運株式会社	代表取締役	遠藤亮
株式会社メイコー	代表取締役	大島道夫

《 運　転　者 》

サンワ産業株式会社	川瀬敏正
松栄運輸株式会社	堀裕洋
株式会社スワロー急送	星野哲司
同	吉村篤
同	長屋和哉
濃飛倉庫運輸株式会社	田中宏征
同	石原篤
同	髙谷真司
丸幸運輸株式会社	内藤善裕
株式会社アクシス	坪井浩
株式会社野田クレーン	武内正行
有限会社宮本運輸	徳村昌三

恵那貨物自動車運送　株式会社	梅　村　行　広
同	小　栗　正　人
株式会社　松　井　急　便	遠　藤　貴　覚
同	佐　藤　春　江
東海西濃運輸　株式会社	岩　田　健　司
同	加　藤　達　也
東　岐　運　輸　株式会社	日比野　圭　志
同	後　藤　圭　亮
同	亀　山　正　道
株式会社　コダマサービス	山　口　龍　一
同	尾　上　浩　二
同	森　川　　弘
飛　騨　運　輸　株式会社	五十嵐　光　好
同	堀　井　忠　広
同	近　藤　達　也
同	前　原　克　則

《 その他の従業員 》

松　栄　運　輸　株式会社	栗　本　仁　美
同	堀　田　直　行
多治見通運　株式会社	西　尾　秀　起

4. 労働対策に関する事業

(1) 少子高齢化や、中型免許創設に伴う大型免許取得者不足に対する支援事業として、上位の運転免許取得に対する助成事業の実施

助成した会社	79 社
助成した人数	116 名
助成した金額	5,555,000 円
	（全ト協助成分　170,000 円含む）

(2) 健康診断受診に対する助成事業

助成した会社	293 社
助成した人数	7,971 名
助成した金額	17,157,500 円

5. 輸送サービスの改善、その他公共の利便増進に資するための事業

(1) トラック事業近代化の推進

① セミナーの実施

(イ) 物流政策再構築セミナー（青年部会）の開催

(ロ) 中部トラック総合研修センターにおける講習会参加者への補助

(ハ) 中小企業大学校講座の受講補助

② 新システム体制整備の推進

(イ) メルマガの刊行・ホームページの運営

③ 経営基盤の強化

(イ) 信用保証協会信用保証料に対する助成事業

助成した会社　13 社

助成した金額　2,094,000 円

（全ト協助成分　200,000 円含む）

(2) 輸送力の増強と輸送サービスの向上

① 荷主及び一般消費者へのトラック輸送の重要性、輸送秩序確立のための協力・広報

(イ) 岐阜県下の路線バスの車体にシート及びステッカーを貼付し、緑ナンバートラック利用の広報を行った。

(ロ) 全日本トラック協会発行の「広報とらっく」を関係方面に配布し、トラック事業の広報を行った。

② 「10 月 9 日 トラックの日」の活動

会員事業者の従業員も含めた集客を伴うイベントを青年部会を中心に企画・実施することにより、広く業界をアピールすると共に交通安全の啓発を行った。　【開催日：令和 4 年 11 月 19 日、20 日】

③ 行政（岐阜運輸支局）が主催する業界ＰＲイベントへの協賛

自動車関係業界の魅力や抱えている問題について、展示・体験をとおして一般利用者に身近に感じてもらうための行政イベントに協賛し、県ト協の出展ブースを設け交通安全と環境対策に取り組む業界をアピールした。

【令和 4 年 12 月 3 日　於：カラフルタウン岐阜】

④ 輸送相談の充実向上

(イ) 輸送相談窓口の充実を図るため、各地区の輸送サービスセンター（支部事務局）と呼応し引越相談等一般消費者の相談業務を行った。

(ロ) 輸送相談員（支部事務局長）の研修を行った。

(ハ) 輸送相談所の利便向上を図るために修繕工事を行った。

6. 新型コロナウイルス感染症に係る対策のための事業

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、Ｗｅｂ会議システムを活用し、リモートによる会議を開催した。

会議　5 回

7. 運転資金等の借入れに対する助成事業

原油価格高騰及び景況悪化に伴い、事業者が運転資金等を借入れする際の利息の一部を負担することによって、経営安定の一助となった。

助成した会社	42 社
助成した金額	9,134,000 円

8. 基金事業

(1) 基金の積立事業

① 近代化基金

基金の繰越高	1,355,792,474 円
基金の積立	42,770,313 円
合　計	1,398,562,787 円

② 災害対策基金

基金の繰越高	534,600,590 円
基金の積立	0 円
合　計	534,600,590 円

(2) 融資の利子補給事業

本年度は、近代化基金融資枠を一般融資枠 2 億円、ＮＯｘ・排ガス融資枠 14 億円を設定し、申し込み公募を行い次の融資を行った。

融資した会社	6 社
融資総額	148,474 千円
前年度までの融資額	31,398,174 千円
融資累計額	31,546,648 千円

上記の融資に対し、利子補給を次のように行った。

本年度の融資に対する利子補給額	1,660 千円
前年度までの利子補給額	663,464 千円
利子補給累計額	665,124 千円

9. 出捐金

交付金の 23.0％を（公社）全日本トラック協会に出捐した。

出 捐 金　71,191,670 円

10. 交付金運営委員会

⑴ 第65回　交付金運営委員会

令和 5 年 3 月23日　於：岐ト協

議　題

1. 交付金に係る令和5年度事業計画(案)の決定について
2. 交付金に係る令和5年度収支予算(案)の決定について
3. 令和5年度各種助成金交付要綱の一部改正(案)について

9. 総務委員会の運営

次のとおり委員会を開催し、協会の総務・財務等に関する事項を協議し、円滑な協会運営に努めた。

⑴ 第117回　令和 4 年 6 月 7 日　於：岐ト協

議　題

1. トラック協会関連団体役職員の報酬・給与、夏期賞与について
2. 職員の退職と採用について
3. 自由民主党の党費について
4. 尿素水（アドブルー）補給機導入助成について
5. 県ト協研修室の机・椅子の代替について
6. 陸災防の今後の運営について

報告事項

1. 主要会議・行事開催日程について

⑵ 第118回　令和 4 年11月30日　於：岐ト協

議　題

1. 役職員の年末賞与について
2. コロナ禍における会員状況調査について
3. 政治資金パーティー開催計画について

報告事項

1. 燃料支援事業の進捗について
2. 改善基準告示の概要について
3. 標準的運賃の届け出状況について
4. 職員の採用について
5. 主要会議・行事開催日程について

その他

1. 陸災防の今後について

⑶ 第119回　令和 5 年 1 月18日　於：岐ト協（リモート）

議　題

1. 令和5年度事業計画重点事項（案）及び予算編成について
2. 令和4年度補正予算について
3. 2024年問題への協会としての対応案について
4. 優良ドライバー認定制度の推薦及び審議状況について

報告事項

1. 標準的な運賃届け出状況と今後の対応について
2. 令和5年度税制改正・予算に関する要望結果について
3. 令和4年度安全性評価事業認定結果について
4. 主要会議・行事開催日程について

その他

1. 全ト協及び岐阜県に対する要望について
2. 陸災防の今後について

⑷ 第120回　令和 5 年 3 月17日　於：じゅうろくプラザ

議　題

1. 令和5年度事業計画（案）について
2. 令和5年度収支予算（案）について
3. 令和5年度各種助成事業（案）について
4. 支部活動助成金交付要綱の一部改正（案）について
5. 全ト協等への要望（案）について

報告事項

1. 燃料サーチャージの告示について
2. 主要会議・行事開催日程について

その他

1. 陸災防の嘱託職員採用について

10. 業界功労者の顕彰と表彰

（敬称略・順不同）

1. 国土交通大臣表彰（令和 4 年10月25日）

有限会社　鈴　木　商　事　　取締役会長　　鈴　木　洋　佑

2. 中部運輸局長表彰（令和 4 年 10 月 18 日）

大征運輸株式会社	取締役会長	浦田征治
島幸運輸有限会社	代表取締役	島崎幸春
濃飛倉庫運輸株式会社	運転者	秋元寛治
揖斐運輸株式会社	運転者	松井昭彦

3. 中部運輸局　岐阜運輸支局長表彰（令和 4 年 10 月 26 日）

大道株式会社	代表取締役	横関宏也
相互運輸株式会社	代表取締役	田中文男
桜運輸有限会社	代表取締役	杉山博将
濃飛倉庫運輸株式会社	運転者	小林正輝
同	運転者	林卓己
揖斐運輸株式会社	運行管理者	杉浦克也

4. 中部運輸局　岐阜運輸支局長　優良事業者等表彰（令和 4 年 7 月 20 日）

有限会社　岐阜通運	本社営業所
丸幸運輸株式会社	本社営業所

5. 全日本トラック協会長表彰（令和 5 年 3 月 2 日）

中津貨物自動車株式会社	代表取締役	郷原基幸
有限会社　鎌田物流サービス	取締役会長	鎌田則之
株式会社　松井急便	代表取締役	松井善行
濃飛倉庫運輸株式会社	運転者	横山洋
同	運転者	長谷川浩昭
同	運転者	岩本忠彦
則竹運輸株式会社	運転者	井戸浩彦
恵那貨物自動車運送株式会社	運転者	吉田洋
多治見通運株式会社	運転者	木村幸治
東岐運輸株式会社	運転者	宇野礼治

6. 「正しい運転・明るい輸送運動」の表彰（令和 5 年 3 月 2 日）

(1) 事業所

東海西濃運輸株式会社

(2) 従業員

丸中中部運送株式会社	横山富夫
新日本運送株式会社	小川正樹

第3　一 般 業 務

前記の施策と事業の遂行に随伴する庶務的業務は、関係当局の指導と会員各位の協力により諸施策と事業を遂行した。

1. 会議の運営

(1) 総　会

① 第53回 通常総会

令和 4 年 5 月24日　於：岐阜グランドホテル

議　事

第 1 号議案 令和3年度事業報告について

第 2 号議案 令和3年度収支計算及び財務諸表承認について

第 3 号議案 役員の補充選任について

報告事項

・令和4年度事業計画について

・令和4年度収支予算について

(2) 理 事 会

① 第200回 理事会

令和 4 年 4 月26日　於：岐阜県自動車会館

議　事

第 1 号議案 令和3年度事業報告(案)決定について

第 2 号議案 令和3年度収支計算書及び財務諸表(案)決定について

第 3 号議案 役員の補充選任について

第 4 号議案 業務執行状況の報告について

第 5 号議案 定時総会の開催(案)について

第 6 号議案 その他

② 第201回 理事会

令和 4 年10月24日　於：岐阜県自動車会館

議　事

第 1 号議案 貨物自動車運送事業者燃料高騰支援金事務局の受託について

第 2 号議案 業務執行状況の報告について

第 3 号議案 自家用燃料供給施設整備助成金交付要綱改正について

報告事項

・改善基準告示の見直しについて

・標準的な運賃の届け出状況について
・近代化基金融資申込み状況について
・優良ドライバーの認定について
・トラックの日事業について
・岐阜県トラックドライバーコンテストについて
・主要会議・行事開催日程について
・支部の統合についての検討状況及び結果について

③　第202回 理事会

令和 5 年 1 月26日　於：岐阜グランドホテル

議　事

第 1 号議案 令和5年度事業計画重点事項(案)及び予算編成について
第 2 号議案 令和4年度補正予算について
第 3 号議案 岐阜県トラック協会顕彰及び表彰者の選考について
第 4 号議案 2024年問題への協会としての対応案について
第 5 号議案 優良ドライバー認定者の決定について

報告事項等

・標準的な運賃届け出状況と今後の対応について
・主要会議・行事開催日程について
・令和5年度税制改正・予算に関する要望結果について
・令和4年度安全性評価事業の認定結果について

その他参考

・高速道路の深夜割引の見直しについて

④　第203回 理事会

令和 5 年 3 月23日　於：岐ト協

議　事

第 1 号議案 令和5年度事業計画(案)の決定について
第 2 号議案 令和5年度収支予算書(案)の決定について
第 3 号議案 令和5年度各種助成事業(案)について
第 4 号議案 支部活動助成金交付要綱の一部改正(案)について

報告事項

・燃料サーチャージの告示について
・第28回岐阜県トラックドライバーコンテストの開催概要について

⑶　支部組織検討委員会

①　第13回 支部組織検討委員会

令和 4 年 6 月 7 日　於：岐ト協

議　題

1. 支部の統一について

2. その他

⑴　機関誌「岐ト協ニュース」及びメールマガジンの発行

岐ト協ニュースは、昭和58年7月に創刊号を発行して以来、毎月1日に発行し令和4年度をもって477号を発行するに至り、メールマガジンは、平成24年10月の創刊以来、同514号を発刊するに至った。

毎号、業界情報や関係官庁の通達及び全日本トラック協会、協会及び関係団体の事業活動、各種会議、行事の概要、連絡事項等を掲載し、会員事業者の事業運営に資した。

⑵　その他、対策と事業遂行に必要な業務は、概ね円滑に遂行した。

以　上